



平成 28 年 10 月 11 日

各 位

会社名 株式会社 小林 洋 行
代表者名 代表取締役社長 細 金 成 光
(コード番号 8742 東証第一部)
問合せ先 取締役業務部長 渡 辺 宏
(TEL 03-3664-3511)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期 第 2 四半期（連結）におきまして、下記のとおり、特別損失を計上する
必要が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

当社の連結子会社であります株式会社フジトミは、添付資料のとおり、同社が保有する「その他
有価証券」に区分される投資有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められな
いものについて、平成 29 年 3 月期第 2 四半期において、減損処理による投資有価証券評価損 63 百
万円を特別損失に計上する必要が生じました。当社におきましても平成 29 年 3 月期第 2 四半期（連
結）に、同額を特別損失として計上するものであります。

2. 今後の見通し

四半期会計期間末における投資有価証券の減損処理につきましては、洗替え法を採用してい
るため、平成 29 年 3 月期の期中または期末の時価により特別損失計上額が変動する場合、もし
くは計上しない場合があります。

なお、当社では業績予想の開示を行っておりませんが、これまでと同様に重要な会社情報の適時
開示を速やかに行うことに努めてまいります。

以 上

【添付資料】株式会社フジトミの開示資料



平成 28 年 10 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社 フ ジ ト ミ
代 表 者 名 代表取締役社長 細 金 英 光
(J A S D A Q ・ コード 8 7 4 0)
問 合 せ 先 取締役業務本部長 新 堀 博
電 話 0 3 - 4 5 8 9 - 5 5 0 0

平成 29 年 3 月期第 2 四半期 投資有価証券評価損計上に関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成 29 年 3 月期第 2 四半期において減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じたので、お知らせいたします。

なお、四半期会計期間末における投資有価証券の減損処理につきましては、洗替え法を採用しているため、平成 29 年度 3 月期の期中または期末の時価により特別損失計上額が変動する場合、もしくは計上しない場合があります。

記

1. 平成 29 年 3 月期第 2 四半期における投資有価証券評価損

| | |
|--|--------|
| 平成 29 年 3 月期第 2 四半期会計期間（平成 28 年 7 月 1 日から平成 28 年 9 月 30 日まで）の投資有価証券評価損の総額 （= A - B） | 63 百万円 |
| （A）平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 28 年 4 月 1 日から平成 28 年 9 月 30 日まで）の投資有価証券評価損の総額 | 63 百万円 |
| （B）平成 29 年 3 月期第 1 四半期会計期間（平成 28 年 4 月 1 日から平成 28 年 6 月 30 日まで）の投資有価証券評価損の総額 | －百万円 |

※四半期における有価証券の評価方法は、洗替え法を採用しております。

※当社の決算期末は、3 月 31 日です。

2. 今後の見通し等

上記評価損が平成 29 年 3 月期第 2 四半期決算業績に与える影響につきましては現在精査中であり、今後開示すべき事項が発生した場合には速やかに開示いたします。

なお、当社は的確な予想を行うことが難しいため、平成 29 年 3 月期通期の業績予想は開示せず、四半期毎に迅速に業績速報を開示させていただくこととしております。

以上